

W-01.

AIカメラの接続設定

**SV3C社製 B06W-5MP-HX または
B16VPOE-5MP-HX**

【手順1~4】

「アクト・アップ」でAIカメラコネクトを作成する
方法を説明します。

AIカメラコネクットの作成

Step 1

Webカメラの画像データ受信するための設定

「アクト・アップ」でカメラの画像データを受信し、AI処理するための設定を行います。

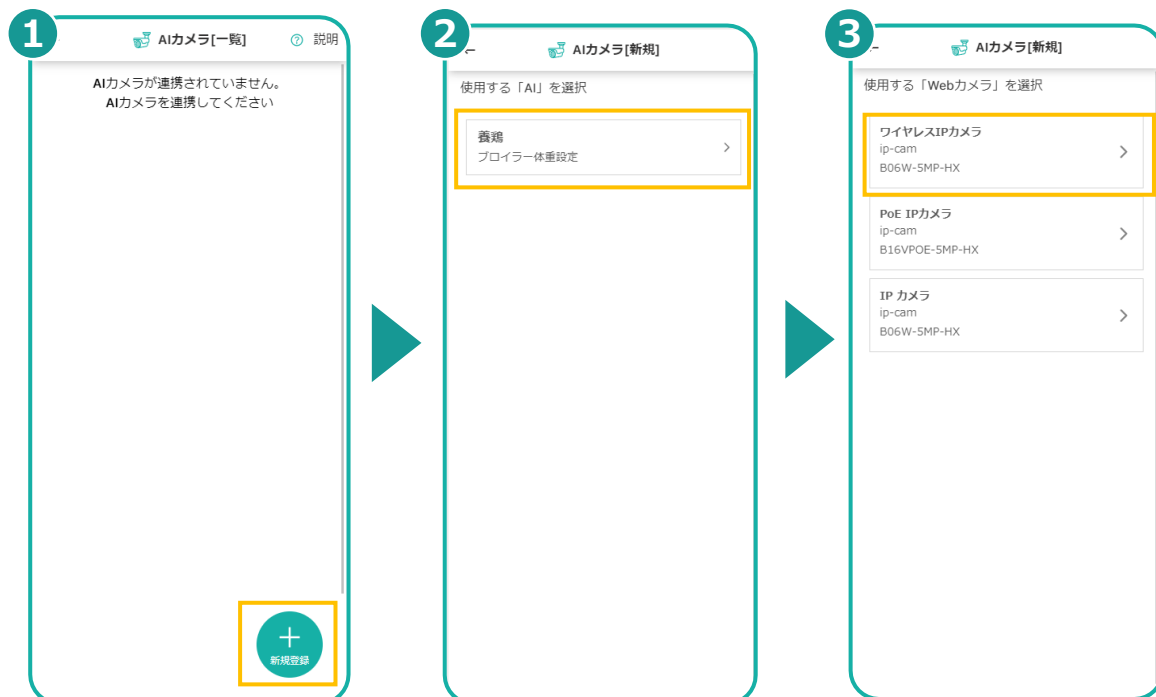
- 1 メニューバーをタップし
- 2 [コネクト-接続する-] を選択し
- 3 [AIカメラ記録] を選択します。



Step 2

AIの種類と利用するWebカメラの選択

- 1 [新規登録]をタップし
- 2 利用するAIの種類を選択します。
- 3 使用する「Webカメラ」を選択します。



▶ 次のページへ続く

Step 3

Webカメラの設定情報を取得する

- 1 AIカメラ名を入力し
- 2 「有効化する」をタップすると、Webカメラから「アクト・アップ」に画像データを送るための設定が表示されます。



この「カメラの設定情報」は手順2のWebカメラの設定で利用します。

AIカメラの組立て & 設定

Webカメラの組立て

Step 1

カメラの本体とその他のパーツを箱から出す

デバイスの箱には次のパーツが入っています。

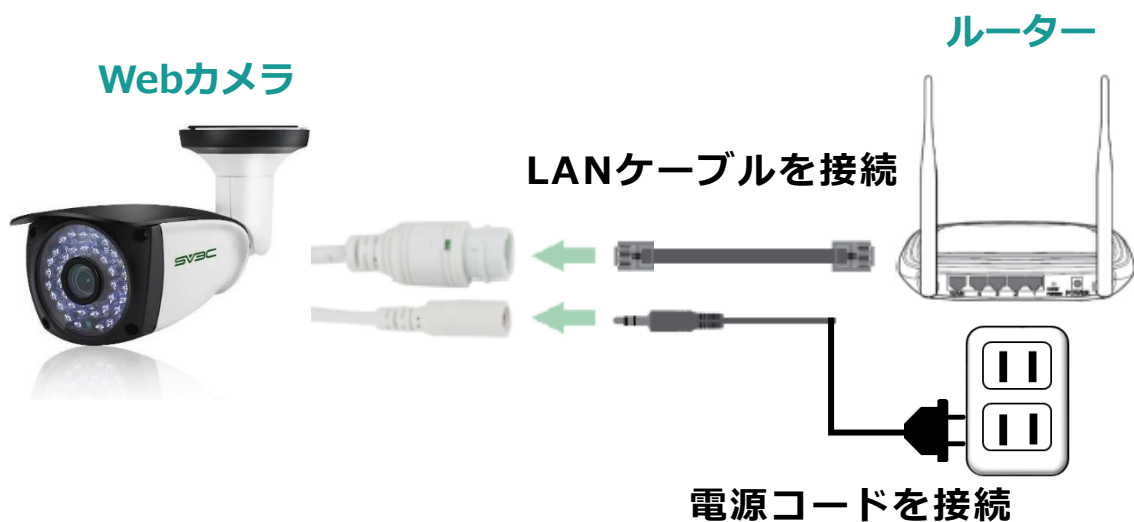
- Webカメラ
- ネットワークケーブル
- ネジバッグ
- 電源アダプター



Step 2

Webカメラを組立てる

Webカメラの本体に「LANケーブル」と「電源コード」を接続してください。接続は以下を参照してください。



▶ 次のページへ続く

スマホのアプリからカメラの映像を見るための設定

Step 1 スマホにカメラアプリをインストールする

- 1 Google Playストア/アプリストアで検索するまたは以下のQRコードをスキャンし、「CamHi」アプリをダウンロードします。
- 2 アプリをインストールします。

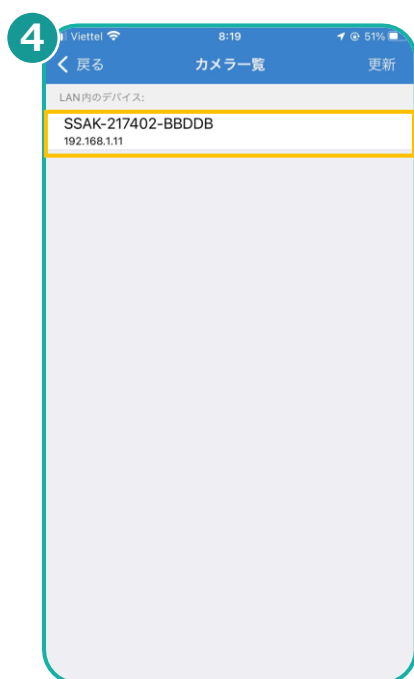


Step 2 カメラアプリ(CamHi)にカメラを登録する

- 1 [カメラを追加]をタップし
- 2 [カメラ名], [ユーザ名], [パスワード]を入力し
- 3 「LAN内のカメラを検索」ボタンをタップし、設置したカメラのUIDを検索します。
- 4 カメラデバイスを選択します。
- 5 [完了]をタップし
- 6 カメラからの画像データを確認します。

※より詳しい手順や最新の設定方法は、必要に応じてカメラに付属のマニュアルをご確認ください。

▶ 次のページへ続く



※より詳しい手順はカメラに付属のマニュアルをご参照ください。
カメラの接続パスワード変更や、タイムゾーンの修正も必要です。

▶ 次のページへ続く

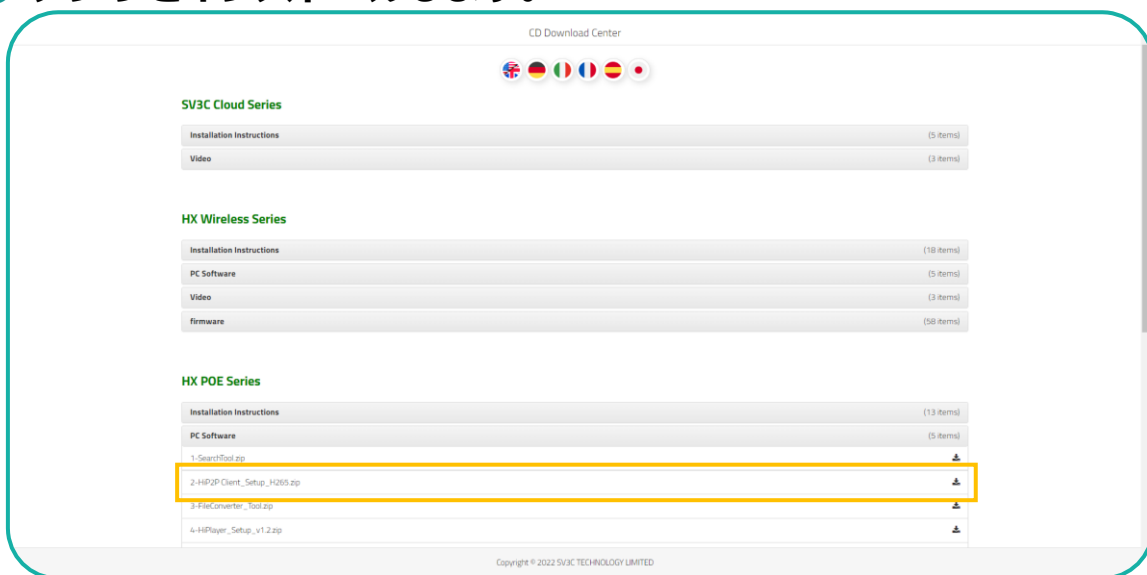
PCアプリでカメラの映像を見るための設定

※アクト・アップにカメラから画像を転送してAIで処理するために必要な設定になります。

Step 1

PCにカメラアプリ「HiP2P Client」をインストールする

- 1 パソコンから「HiP2P Client」ソフトをSV3Cの専用サイトからダウンロードします。
 - SV3C サイトURL : <https://download.sv3c.com/default.asp?id=4282>
- 2 「HX POE Series」にて、「PCソフトウェア」をタップし、「2-HiP2P Client_Setup_H265.zip」の行で [↓] アイコンを押下してダウンロードします。
- 3 アプリをインストールします。



Step 2

アプリを起動しカメラを接続①

- 1 インストールしたアプリを開き、[⚙️]アイコンをタップします。
- 2 パスワードを空白にし、[OK]をタップします。

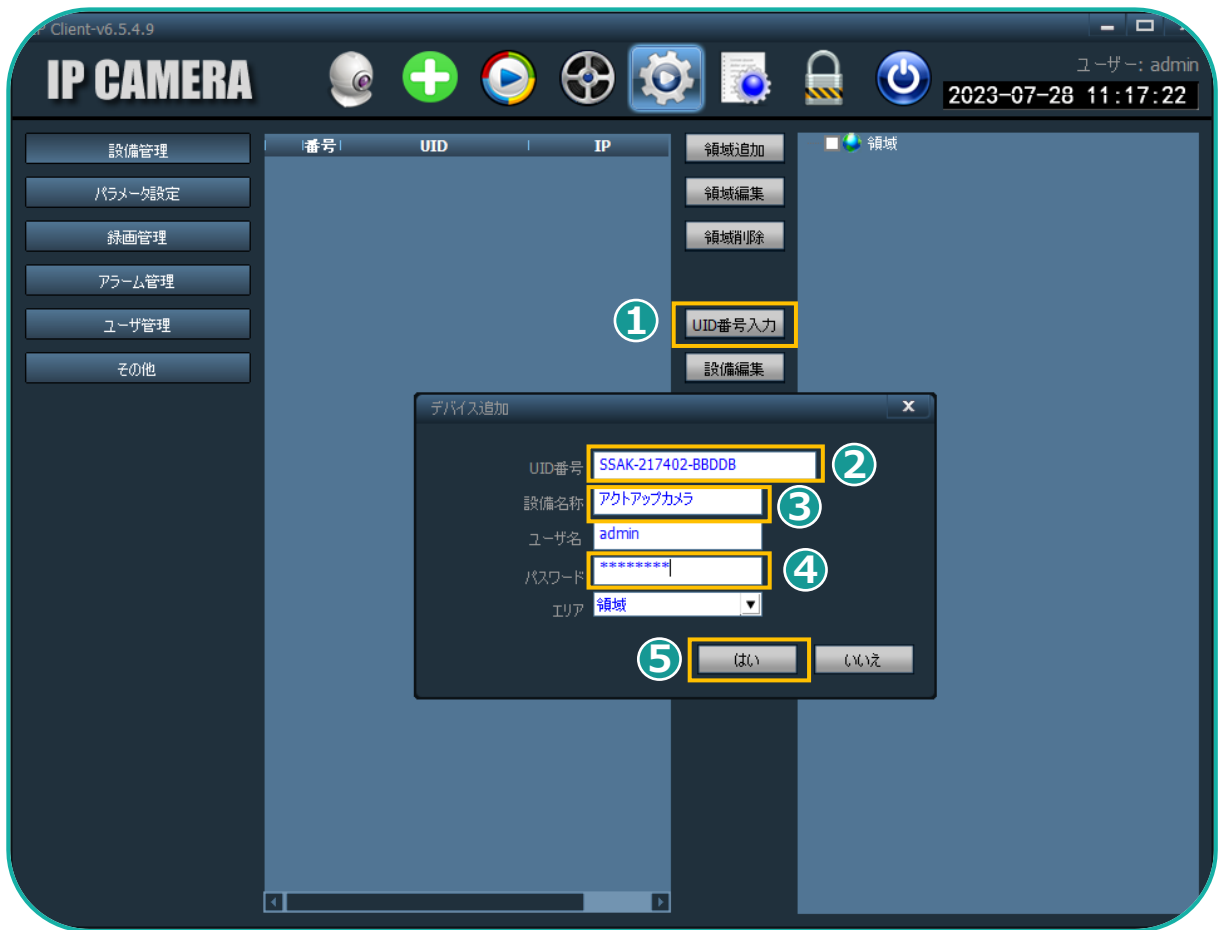


▶ 次のページへ続く

Step 3

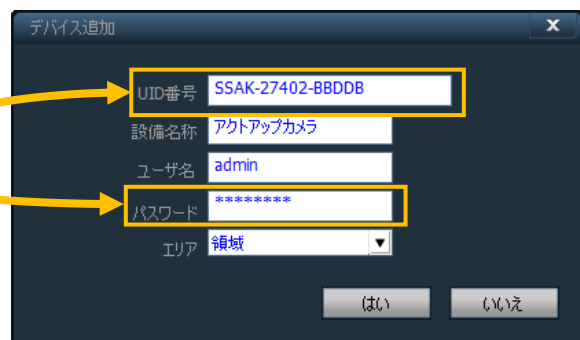
アプリを起動しカメラを接続②

- ① [UID番号入力]をタップし
- ② カメラの [UID] を入力し
- ③ [設備名称]を入力し
- ④ [パスワード]を入力し。
- ⑤ [はい]をタップします。



デバイスの UID と パスワードを取得します。


「CamHi」アプリからデバイスのUIDとパスワードを取得します。

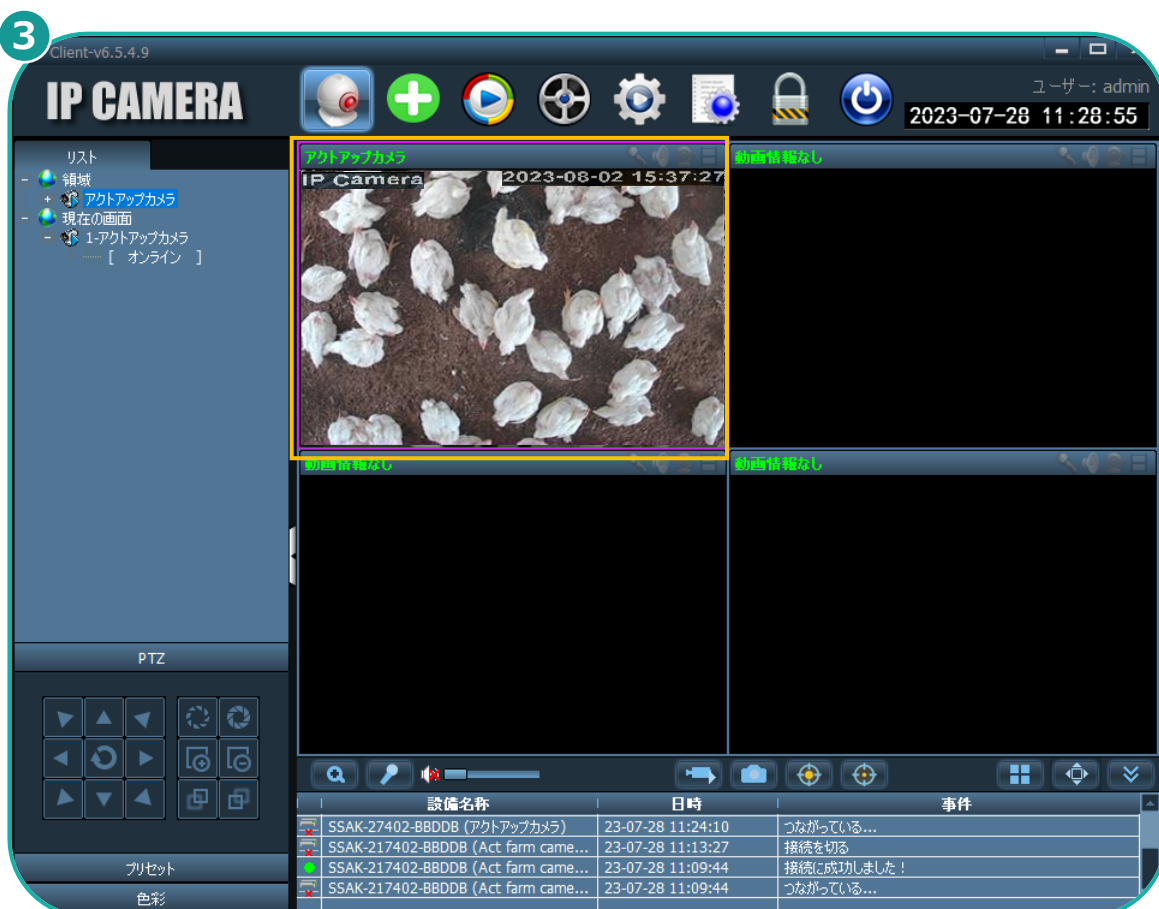


▶ 次のページへ続く

Step 4

カメラの映像をPCアプリで表示する

- ① []アイコンをタップします。
- ② 追加したカメラを右クリックし、[設備に繋ぐ]をタップします。
- ③ 接続が成功すると、カメラの画像が表示されます。




▶ 次のページへ続く

Step
5

カメラを「アクト・アップ」に接続する

カメラの画像(静止画)を定期的に「アクト・アップ」クラウドに送信する設定を行います。

- 1 [] をタップし
- 2 [パラメータ設定] をタップし
- 3 設定したカメラを選択します。
- 4 [警報設定] をタップし
- 5 [FTP設定] をタップします。

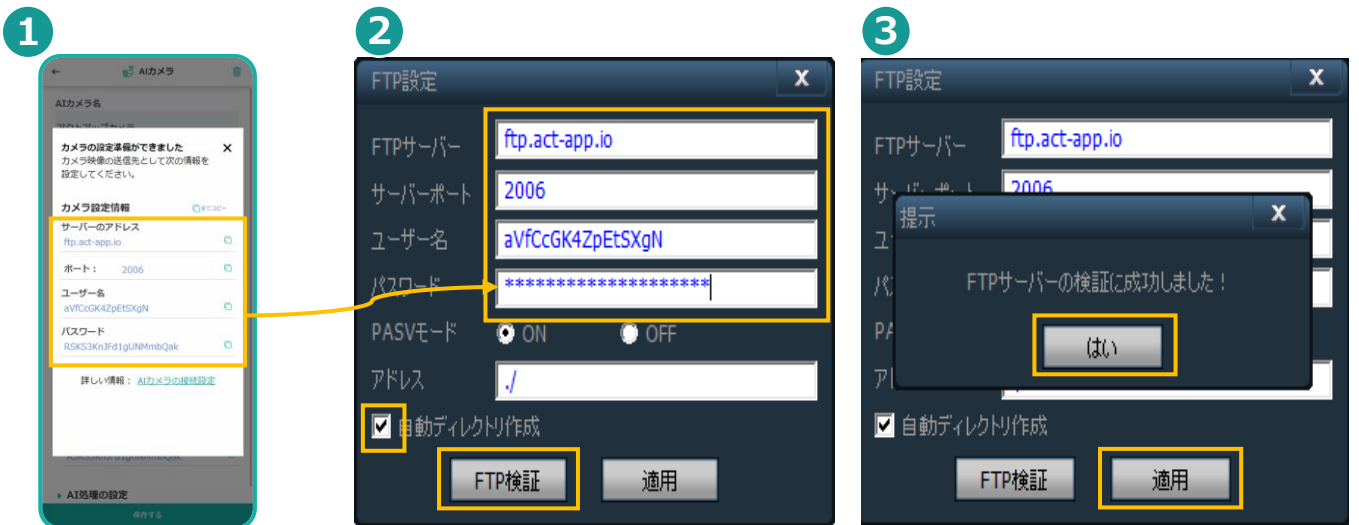


▶ 次のページへ続く

Step 6 FTP情報を入力する

「手順1のSTEP3」で取得した「カメラの設定情報」を使って、「アクト・アップ」に画像データを送信する設定を行います。

- ① アクト・アップの「AIカメラ」画面の「カメラ設定情報」を「FTP設定」にコピーアンドペーストします。
 - ② 「FTP検証」をクリックし「接続成功！」が表示されることを確認します。
- ※ 自動ディレクトリ作成にチェックが入っていることを確認します
- ③ 「適用」をクリックして保存します。



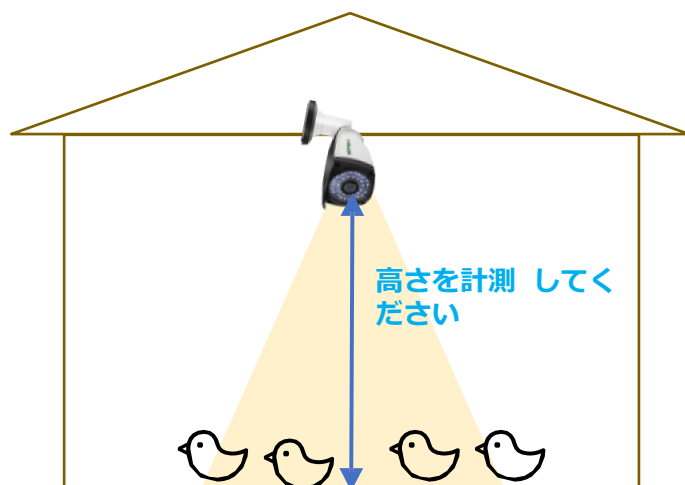
Step 7 FTPサーバにスクショを保存する間隔を設定する

- ① [⚙️] をタップします
- ② 「パラメータ設定」をタップし、
- ③ 設定したカメラを選択し、
- ④ 「定時スクショ」をタップします。
- ⑤ 「FTPサーバにスクショ間隔」を60秒にしてください。
- ⑥ 「適用」をタップしたら設定は完了です。



▶ 【手順2】カメラを組立て&設定する はここまで

カメラを設置する



Webカメラに写った鳥が計測対象になります。



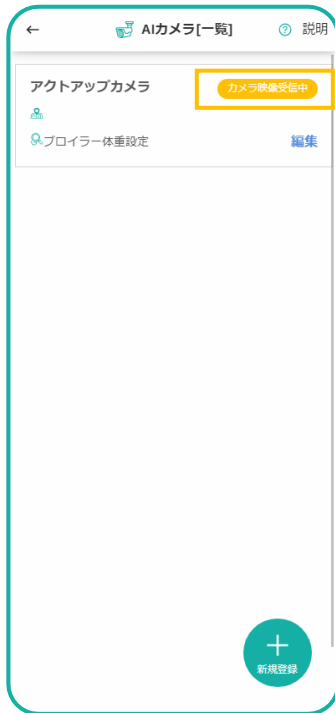
1. カメラは鶏舎の天井に設置します。
2. 鶏舎の中央付近への設置がおすすめです。
3. 計測可能な高さは1.5m～3m程です。
4. カメラは真下が写るように設置してください。
5. カメラの高さをアプリに入力が必要です。
設置後にカメラのレンズ部分から地面までの高さを計測してください。(cm)

AIカメラデータを記録に反映

Step 1 Webカメラの画像データの受信を確認

Webカメラから受信した画像データをAIで分析し記録に反映する設定を行います。

- 1 「AIカメラ[一覧]」画面にて、AIカメラが画像を受信したステータスに変わったことを確認します。



Step 2 AIカメラ処理を設定する

- 1 AIカメラの[設置場所] を入力し
- 2 AIカメラの[設置高さ] を入力し
- 3 [ミストの有無] をタップし
- 4 [導入日の日齢] をタップします。



▶ 次のページへ続く

Step 3

AIカメラの設定を保存する

- 1 [AI処理を開始]をタップし
- 2 [保存する]をタップします。



Step 4

AIカメラの記録を確認する

夜間（AM 2 時頃）にWebカメラの画像がAIで処理されます。処理結果は記録一覧の記録として確認することができます。



▶ 以上でAIカメラの接続設定は完了です。